

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名
		鳥獣被害防止総合対策事業	建設経済部	農林振興課	橋本 亨
基本事項	基本政策	02 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	04 地域特性と魅力を高めた農林業の振興		款	06 農林水産業費
	施策	03 生産を支える農業農村基盤の整備と維持管理		項	01 農業費
				目	03 農業振興費
<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成22 年度	完了予定年度	未定 年度
				<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	
事務事業の概要	事業の対象(誰に対して・何に対して)		事業の目的(どういう状態にしたいのか)		
	市内農家		有害鳥獣による農作物被害が年々増加している中、捕獲檻及び防護柵を設置することにより農作物被害を最小限にとどめ、農業経営の安定化を図る。		
	事業の内容(目的達成のための手段・方法)				
	鳥獣被害防止特別措置法の適用を受け、ソフト事業で捕獲檻を購入するとともに、ハード事業で防止柵の設置を行う。 なお、事業の遂行に当たっては、協議会を設立して行う。				
	補助・単独		<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独		
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業		根拠法令要綱等		
	<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業		根拠法令要綱等		
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業		根拠条例等		
	<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又は の場合)		根拠条例等		
	正規職員が関与すべき法的義務性		<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務: )		
		法令名・根拠条文			
実施形態		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( )			
		委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )			

## 総合計画・行動計画 施策シート

			優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降		
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
今後の方向性		今後の方向性の具体的内容					
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続							
<input type="checkbox"/> 拡充							
<input type="checkbox"/> 改善・見直し							
<input type="checkbox"/> 縮小・廃止							
進捗状況		進捗状況の具体的内容・未着手の理由			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行							
<input type="checkbox"/> 計画よりも遅延							
<input type="checkbox"/> 未着手							
企画政策課 意見		行動計画掲載(企画政策課)			<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A)	千円	50,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	特定財源		20,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	一般財源		30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	事業費(決算額) (A)		18,567				
	特定財源		8,650				
	一般財源		9,917				
	一般職員所要人員 (B)	人	0.10				
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	779				
	嘱託・臨時職員所要人員 (D)	人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)] (F)	千円	19,346					
受益者負担額 (G)	千円	0					
受益者負担率[(G)/(F)] (H)	%	0.0%					
活動指標	名称	捕獲わな(アライグマ)新規設置台数(台)	目標値 43	27	0	0	0
	実績値	43					
(目標)	説明	同上	単価				
	達成度	100.0%					
成果指標	名称	防護柵新規設置延長(km)	目標値 10km	12km	12km	12km	12km
	実績値	5.4km					
(目標)	説明	同上	単価				
	達成度	54.0%					
成果指標	名称		目標値				
	実績値						
(目標)	説明		単価				
	達成度						

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 4	実施主体の妥当性 : 5
		直接のサービスの相手方 : 3	受益者負担の適切さ : 3	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	<p>市内山間部の自治会から要望も増加傾向にあり、そのまま放置すれば、農家の生産意欲が低下するだけでなく、放棄田の増加にもつながることが懸念される。</p> <p>地元自治会の負担率率が現行15%となっており、設置したくても自治会で一括返済できない(工事の規模にもよる)ことがある。については、償還方法を月賦返済などにする事で、円滑な設置が推進が期待できる。</p>	

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 4	実施主体の妥当性 : 4
		直接のサービスの相手方 : 3	受益者負担の適切さ : 3	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	<p>農家にとって動物による農作物への被害は悩みの種であると思われる。捕獲と侵入防止の両面で行っているが、動物保護との関係もあり完全な排除は難しい面がある。国の方針により補助事業の規模が縮小の方向であり、また地元負担もネックとなり、事業が進まない部分もあるが、被害の減少に向け、効果的・効率的に事業を進めていただきたい。</p>	

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止		